



広報

南あわじ

3

平成19年(2007年)

3月1日発行 No.26



沼島へ光ケーブル

南あわじ市が進めるケーブルテレビ整備工事の一環として、灘と沼島間の海底に光ファイバーケーブルを敷設しました。

沖合いの敷設船からのケーブル陸揚げ作業。

(2月20日、灘城方海岸から。2～5頁に関連記事)

主な内容

着々と進むケーブルテレビ整備工事…… 2～5
市政ひろば…………… 6～9
お知らせ…………… 10～13
まちかどトピックス…………… 14～15
情報瓦ばん…………… 16～17

まなびの扉…………… 18～19
心のかけはし…………… 20～21
いきいき健康生活…………… 22～23
ふるさと資源、わがまち元気…………… 24

平成20年4月完成をめざし

着々と進むケーブルテレビ整備工事

情報課
☎ 43-5003

南あわじ市の誕生から、準備を進めてきたケーブルテレビ整備事業。いよいよ緑・南淡地域で宅内工事が始まり、早い所では試験放送がご覧いただけるようになってきました。



▲自主放送の取材風景



▲自主放送の編集作業（上段）、
ケーブルネットワーク淡路（下段）

格差のない 情報基盤の整備

緑地域・南淡地域ではケーブルテレビが整備されておらず、住民サービスの提供に格差が生じていました。市内全域にケーブルテレビ通信網を拡張することにより、地域間格差の解消を行い、併せて平



▲地上デジタル放送用センター機器の整備

成23年のアナログ放送終了対策として、デジタル化整備工事を現在急ピッチで進めています。

幅広い サービス内容

ケーブルテレビは市内全域にケーブルを張りめぐらせ、行政や地域の新鮮な情報を各ご家庭へお届けするシステムです。

テレビ放送の難視聴地域をなくし、情報格差の解消にも大きな役割を果たします。また、福祉・医療・防災・産業振興など様々な分野のサービスへの可能性を広げます。ケーブルテレビの主なサービスは次のとおりです。

◆自主放送

自主放送は、地域に密着した話題やお知らせなどを取材・編集し、テレビを通して紹介します。

番組には、コミュニティチャンネル、文字放送、気象チャンネルがあります。

◆ケーブル電話

市内の加入者間のみで電話が利用できる電話サービスです。通話料は無料です。

◆音声告知放送

市や公民館、学校、自治会からのお知らせや、災害時の緊急情報などを各家庭に放送します。各家庭に設置する告知端末には放送の録音機能も備えています。

◆インターネットサービス （オプションサービス）

ケーブル回線を利用し、インターネットを常時接続で利用できます。月々の基本使用料とは別に料金が必要です。

緑・南淡地域でのサービスの利用開始は、平成20年4月以降を予定しています。

◆デジタル多チャンネル放送 （オプションサービス）

ケーブルテレビ局から有償で貸し出すSTB（セットトップボックス）を利用して、

もあります。

◆さんさん企画番組

（月・金曜日、約1時間）

公民館等での文化活動や、スポーツ・健康の講演会などを放送しています。月曜日・金曜日の午後1時、午後11時から放送中。

◆さんさん特集拡大版

（土・日曜日、約2時間）

市内の主要なイベント（市民まつり・文化行事など）、学校行事、市議会一般質問など

地上デジタル放送も視聴可能に

の長時間の編集番組です。土曜日と日曜日の午前8時、午後1時、午後11時から放送中。

ケーブルテレビでは、地上デジタル放送を専用アンテナで受信した信号をそのままの状態で伝送する方式（パススルー方式）でサービスを行います。地上デジタル放送対応のテレビまたは、地上デジタルチューナーをご用意し、

ケーブルテレビ配信チャンネル一覧

チャンネル名		アナログ放送	デジタル放送	備考
自主放送	文字放送	1	11-2(予定)	デジタル自主放送は、平成20年4月からご覧いただける予定です
	コミュニティチャンネル	3	11-1(予定)	
	気象チャンネル	9	11-3(予定)	
NHK総合（神戸）		2	1	
毎日放送		4	4	
サンテレビ		5	3	
ABCテレビ		6	6	
四国放送		7(C17)		アナログ放送のみ
関西テレビ		8	8	
読売テレビ		10	10	
テレビ大阪		11	7	
NHK教育		12	2	

※デジタル放送をご覧いただける時期は、緑・南淡地域は宅内工事完了後、西淡・三原地域は伝送路の改修後、平成19年秋以降の予定です。

自主放送「コミュニティチャンネル」プログラム

※さんさんネットの番組は、毎週金曜日正午に更新されます。

時間	月 ～ 木	金	土・日
7:00	さんさんニュース Weekly、さんさんキッズ（第1週～3週）、えほんのこべや（第4週以降）		
8:00	アグリネット（農業情報チャンネル）		さんさん 特集 拡大 版
9:00	キッズステーション（CS サービス放送）		
9:30	アグリネット（農業情報チャンネル）		
10:00	お知らせ		
11:00	朝日ニュースター（CS サービス放送）		さんさん 特集 拡大版
12:00	さんさんニュース Weekly、さんさんキッズ（第1週～3週）、えほんのこべや（第4週以降）		
13:00	さんさん企画番組		
14:00	CS サービス放送（カラオケチャンネル）		
15:00	アグリネット（農業情報チャンネル）		お知らせ
16:00	子ども科学番組（サイエンスチャンネル）		お知らせ
17:00			
18:00	淡路島テレビジョン（洲本市）または兵庫県 広報番組		CS サービス 放送（土・ホーム ドラマ、日：キッズ）
19:00	さんさんニュース Weekly、さんさんキッズ（第1週～3週）、えほんのこべや（第4週以降）		
20:00	さんさんセレクション（ドラマなど）		
21:00	お茶の間学習塾（教養番組など）		
22:00	さんさんニュース Weekly、第1週～3週：さんさんキッズ・第4週以降：えほんのこべや		
23:00	さんさん企画番組		さんさん
24:00	さんさんニュース Weekly、さんさんキッズ（第1週～3週）、えほんのこべや（第4週以降）		特集 拡大版

※プログラムは、さんさんネットのホームページでも紹介しています。

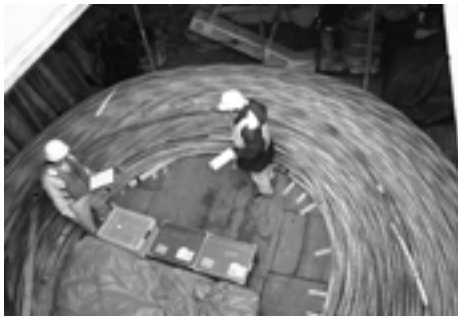
2月20日、南淡漁協及び沼島漁協の協力のもと、専用船により瀬く沼島間の海底光ファイバー（全長約5km、芯線数100芯）が敷設されました。これにより今後、地上デジタル放送の受信や、都市並みの光ブロードバンドサービスが利用できるばかりでなく、多分野でこの高速通信基盤を活用したサービスが可能となります。

加入申込みはお早めに

平成19年12月末までに

南あわじ市ケーブルテレビ加入（申込）状況
（平成19年2月1日現在）

地 域	世帯数（件） （平成17年国勢調査）	加入（申込）状況	
		加入（申込）者数（件）	加入（申込）率（%）
西 淡	3,636	3,412	93.8
三 原	4,958	4,274	86.2
既設エリア計	8,594	7,686	89.4
緑	1,995	1,561	78.2
南 淡	6,455	5,105	79.1
新設エリア計	8,450	6,666	78.9
市全域合計	17,044	14,352	84.2



▲沼島海底に敷設した光ファイバーケーブル

沼島へ海底光ファイバーを敷設

加入申込みをされ、平成20年3月末までに宅内工事を済まされた場合、通常73500円の加入料（加入分担保と引込工事費）が21000円になります。（ただし、宅内工事費は実費負担）

まだ加入申込みをされていない方は、ぜひこの期間内にお申込みください。

申し込み先は、市役所情報課（☎43・5003）、各総合窓口センター、支所、出張所、連絡所へ。



▲光ブロードバンドなら動画も高速でダウンロード

民間への貸線によるサービス提供

ケーブルテレビに接続していただくと、月額基本使用料金内で視聴できます。

デジタル放送をご覧いただける時期は、緑・南淡地域は宅内工事完了後、西淡・三原地域は伝送路改修後の平成19年秋以降の予定です。

音声告知
放送の内容



▲音声告知端末（左）とケーブル電話機

範囲	対象（加入者）	放送内容	放送元
市全体	市内の全加入者	自然災害（台風・豪雨等）・火災など安全・安心に関する情報や、市役所等からのお知らせなど暮らしに役立つ情報	市役所、ケーブルネットワーク淡路（さんさんネット）
地 区	旧町（緑・西淡・三原・南淡）及び市内21の各地区単位	公民館活動や保健センターからの健診の案内、各種団体からのお知らせなど、地域・地区ごとの情報	市役所総合窓口センター、各地区公民館、支所・出張所・連絡所など
学校区	各小学校・中学校の校区単位	学校行事や臨時休校のお知らせなど	教育委員会、各小学校・中学校など
自治会	各自治会単位	自治会の集会やお知らせなど	各自治会集会所・自治会長宅など

音声告知放送で
緊急情報等を伝達

音声により行政情報等をお知らせする音声告知放送は、市内での一斉放送や地区・校

区・自治会といったグループを特定した放送機能を持っています。市役所や公民館などから放送があると、各加入者宅に設置した告知端末のスピーカーから放送が流れます。録音機能を備え、不在時



交通規制に
ご協力ください

でも後で内容を聞くことができます。

また、市内の約100か所にサイレンと屋外スピーカーカーを設置し、細かな防災情報を発信します。

**緑・南淡地域の
宅内工事が始動**

ケーブルテレビ整備の請負業者（三洋電機㈱）が行う引込工事を完了したご家庭から、申込時に指定された電気店による宅内工事が始まっています。宅内工事が済んだご家庭からケーブルテレビの試験放送がご覧いただけます。

引込工事・宅内工事は約7千件の加入者宅で行われるため、ご家庭によっては工事時期が遅れることもありま。ご理解とご協力をお願いします。

なお音声告知放送及びケーブル電話は、利用可能なご家庭が一定の割合を超えるまで利用できませんのでご理解ください。

有料広告募集内容

	広報南あわじ	南あわじ市ホームページ バナー広告
掲載位置	頁の下一段（1～3頁、最終頁を除く）	トップページの下側
大きさ （規格）	1種広告 縦4.5cm×横18cm 2種広告 縦4.5cm×横9cm ※黒1刷り、版下（データ・紙）は申込者で作成	縦60ピクセル 横140ピクセル 容量＝5キロバイト以内 ファイル形式＝G I F （アニメーションは不可）
掲載開始	5月1日号～	4月1日～
1 枠あたりの月額 掲載料	1種広告＝3万円。6か月以上継続2万円。 2種広告＝1万6千円。6か月以上継続1万1千円	1万円。 ※3か月を単位とし、原則3か月以上12か月以内（更新可能）
募集枠数	1号あたり1種広告で最大20枠。紙面に余裕がない場合は掲載できません	最大12枠
募集期間	発行日の40日前	随時
その他	発行部数21,200部。新聞折込等で市内へ配布	アクセス数約12,000件/月（トップページのみ）。総ページ数約1,300



▲南あわじ市ホームページ
バナー広告掲載場所

市広報紙・ホームページ

有料広告を募集

市政ひろば



新婚世帯に家賃補助

少子対策の一環として

南あわじ市では、少子対策を市の重点施策の一つとして位置づけ、新年度から「少子対策課」を新設することとしました。



▲子どもを産み育てる支援（4か月児健康診査）

また、新婚世帯が民間賃貸住宅に同居する場合、家賃の一部を補助する「新婚世帯家賃補助制度」を設け、市内への定住を促進します。

市では、一月十五日に「少子対策推進本部（本部長・中田勝久市長）」を設置。二月一日の本部会議では、戦略的に施策を推進する少子対策課の新設と新婚世帯定住を図る同補助制度を決定しました。補助制度の対象は、婚姻届出日より一年以内の申請で、

南あわじ市の住民基本台帳に記載され、夫婦の合計年齢が八十歳未満の新婚世帯。平成十九年四月一日以降に月額家賃が五万円以上の市内民間賃貸住宅に同居し、年間総収入額六百万円以下の世帯などが条件。補助金は月額一万円が限度で、最長三年間。これらの少子対策は、三月の市議会定例会に提案され、審議されます。補助制度に関する問合せは、市長公室（☎43・5002）まで。

友好親善大使のコアラを視察

西オーストラリア州上院議長ら

兵庫県と国際姉妹提携を結ぶ西オーストラリア州の上院議長ら九人が二月七日、淡路ファームパークインングランドの丘を訪問しました。ニック・グリフィス上院議長らは、同州が県へ友好親善大使として贈ったコアラの様子や園内の施設を見学しました。

コアラ館では、食事中的コアラの様子を視察。四頭のコアラの年齢が十歳と高齢となっていることから、中田勝久市長が「若いコアラを寄贈頂けたら」と依頼。グリフィス議長は、「手厚く飼育されていることがわかった。帰ったら議会に伝えたい」と答えられました。



▲コアラの飼育について話し合うグリフィス議長（右）と中田市長ら

いぶし瓦の魚礁を設置

二か所の海釣り公園

南あわじ市の特産品のいぶし瓦を利用した魚礁を市内二か所の海釣り公園沖に設置し



▲いぶし瓦の魚礁の設置（丸山海釣り公園）

ました。地場産業である瓦の振興と豊かな漁場環境の整備を目的として、市が市内の魚礁メーカーに開発を依頼、約二百五十万円をかけ四基を製作・設置しました。

魚礁は、縦横約二メートル、高さ一メートルの鉄枠に約七百八十枚のいぶし瓦を並べています。重さは基礎を含め約五・六トン。瓦の湾曲を組み合わせた隙間が伊勢エビやアワビ、カサゴやソイなどのすみかとなり、大型魚を集めることが期待されています。魚礁メー

カーでは、いぶし瓦の小型魚礁を一年以上海底に沈め、素焼き瓦との違いを実験。素焼き瓦魚礁と同等以上の結果を確認しています。

三月九日には、魚礁を湊港から大型船に積み込み、二基を丸山海釣り公園（阿那賀）の海底に沈設。十日には二基を福良湾の浮体式多目的公園（メガフロート）沖の海底に沈めました。

今後は定期的に、生物の付着調査を行い、効果が確認できれば増設していく予定です。

高速道路料金の低減を

淡路地区連合自治会から要望書

島内の三市の自治会でつくる淡路地区連合自治会の芝壽浩会長ら七人が一月十八日、淡路県民局と本州四国連絡高速道路株式会社を訪問し、神戸淡路鳴門自動車道の通行料金の低減化を求める要望書を提出しました。

県知事への要望書では通行料金について、「平成十五年七月から約三割引きの特別料

求めています。



▲上田茂県民局長（左）に要望書を提出する芝会長（中央）ら

グラフで見る統計「結婚について」



平成17年国勢調査 配偶関係から

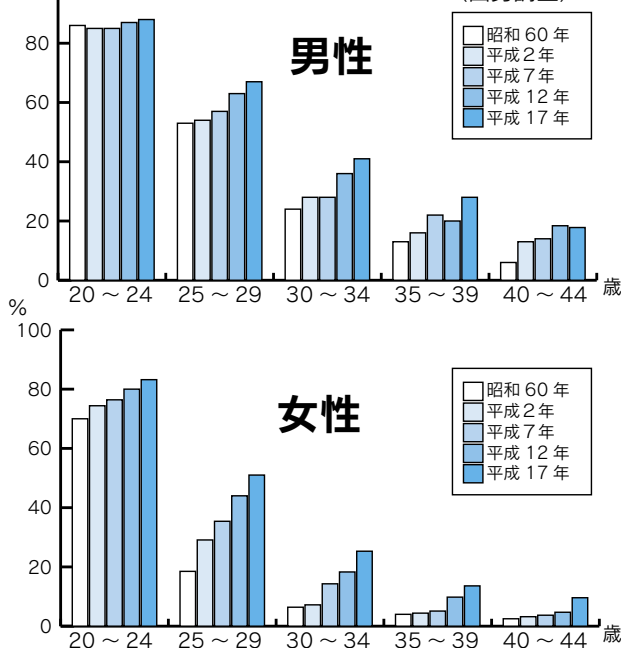
男女別15歳以上人口

区分	男	女
総数※	21,403人	23,779人
未婚	5,326人	3,891人
有配偶	14,291人	14,264人
死別	1,047人	4,658人
離別	729人	954人

※配偶関係不詳を含む

年齢階級別未婚率推移

（国勢調査）



未婚率は男女とも上昇傾向！

ふれあい市長室 子どもは大人を映し出す鏡

南あわじ市長 中田勝久

春弥生を迎え、新たな息吹が感じられる好季節となりました。いつの時代も社会に新しい風をもたらすのは若者であり、その若者が学業を終え社会に羽ばたくこの三月は、最も夢と希望に満ちあふれた月と言えましょう。

近隣の人となる。言うことに従わせるのではなく、尊敬され従ってもらえる大人になることが一番大事なことだと思います。

さて、青少年が関連する悲惨な事件が続発しており、私達大人の役割も問われています。以前から青少年は大人を映し出す鏡であると申しします。大人が変われば、子ども

も変わる、つまり青少年健全育成はすなわち大人の意識改革にかかっているといえます。私が今皆様の信頼を心の糧に、全身全霊を傾け推し進めております少子対策事業も、実は根幹では青少年健全育成（大人の意識改革）や男女共同参画推進と一体であると考えております。

子どもたちが健全に育つよう、家庭や社会、地域全体で見守り育てることで、子どもは大人に信頼感をもち、周囲に感謝の気持ちを感じるようになる。信頼されるような親、

今の子ども達も成長し、やがて家庭を持ちます。男女がお互いを尊重しあい、子育てに夫婦が協力してともに取り組むことで、子どもを安心して生める家庭や社会づくりが構築されると思います。

行政の協力、支援体制もその安心感づくりの一助であり、市が今打ち出している新婚世帯家賃補助などの経済支援もここに含まれます。

いずれも、政治や行政のとりくみだけで実現できるものではありません。皆様お一人おひとりの自らの課題として行動していただき、地方自治体や、企業、民間団体などの相互に連携していくことが不可欠であります。少子対策が進んだ社会は、誰にとっても真に豊かな社会です。夢と希望のある街を目指し、取り組みでまいりますので、ご協力をお願いします。

「足湯・うずのゆ」リニューアル

防風扉と天窓を整備



▲防風扉と天窓を設置した「足湯・うずのゆ」

南あわじ市の温泉施設「足湯・うずのゆ」にこのほど、

風雨を避けるための防風扉と天窓を取り付け、リニューアルオープンしました。
同施設は、南あわじ市内の温泉郷を観光客にPRする広告塔として、昨年四月九日、なないう館の隣に完成しました。癒しと憩いの場として親しまれ、現在までに一日平均で約二百人が利用しています。
施設は、屋外の景色と開放感を楽しんでもらうため外壁は無く、屋根の中央から自然光を取り込むため空間が設け

られていたことから、雨天時や強風時には利用がしにくく、要望が寄せられていました。
一月中旬からの改装工事では、海側の四面に透明アクリル板製の防風扉と屋根中央部にガラス製の天窓を設置、足洗い場も新設して衛生面に配慮しました。また、施設内の保温効果が高まることによる加熱用燃料費の節約にもつながることが期待されています。費用は約三百万円。

文化財を火災から守ろう

文化財防火デー

全国各地で文化財防火運動を展開する「文化財防火デー」にあわせ、一月二十五日と二十六日の両日、淡路広域消防職員と市役所文化財担当職員が国や県、市の指定を受けている文化財管理施設十八か所を巡回し、防火設備を点検しました。

昭和二十四年一月二十六日、現存する世界最古の木造建造物で国宝の法隆寺金堂（奈良県）が炎上し壁画が焼

損したことを契機に、この日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開しています。
木造薬師如来立像（県指定）が安置されている平等寺（倭文）では、広域消防職員が金屋康久住職と一緒に消火器の設置場所や使用年限などを点検。「火災はいつ発生するかわからないので、安心しないように心掛けてください」と指導していました。



▲木造薬師如来立像が安置されている薬師堂を点検する淡路広域消防職員

年金だより

国民年金保険料の納付が困難なときは

病気やケガ・失業・所得の減少等により、国民年金保険料を納めることが困難な場合、保険料の納付が免除や猶予される各種制度があります。

未納のまま放置されますと、将来の老齢基礎年金や、いざというときの障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取ることができない場合もありますので、必ず手続きしてください。

申請免除（全額免除・一部納付）

一定の条件を満たす人に、保険料の「全額」もしくは「一部」が免除されます。

- ▽免除の種類 全額、4分の3、半額、4分の1
- ▽審査要件 本人・配偶者・世帯主の所得
- ▽承認期間 7月～翌年6月

若年者納付猶予

30歳未満の人で国民年金保険料を納めるのが困難な人で条件を満たすと保険料の納付が猶予されます。

- ▽審査要件 本人（30歳未満）・配偶者の所得
- ▽承認期間 7月～翌年6月
- ▽学生納付猶予 学生で前年所得が基準額以下

年金相談

- ▽日時 4月6日（金）午前11時～午後3時
- ▽場所 南淡公民館
- ▽申込み 市民課
- ☎43・5023

上幡多管農組合の設立総会

集落全員でふるさとづくり



▲上幡多集落が取り組む「幡多の朝市」16頁参照

南あわじ市榎列の上幡多集落の七十七戸が参加する「上幡多管農組合」の設立総会が

二月十四日、上幡多管農センターで開催され住民ら約五十人が出席しました。
組合の農地・水・環境委員会では、国などが進める「農地・水・環境保全向上対策事業」に取り組み、農地や農業用水などの資源を集落員が一体となつて良好な状態で守る活動を行います。また、総務委員会では、田植機の共同利用による経費の削減や野菜栽培の研修会など担い手の育成に取り組めます。

同地区は玉葱やレタス等の

栽培が盛んで、ほ場整備や堆肥センターなどがすでに完成しており、共同播種作業や朝市などにも積極的に取り組んでいます。

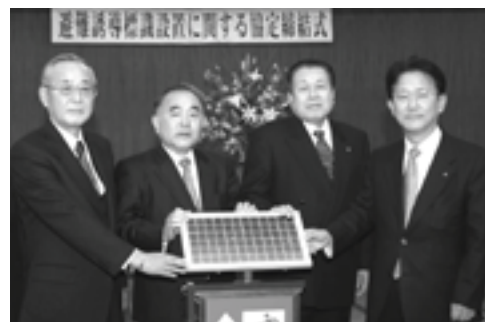
組合長に就任した里深亘さんは、「集落の意見を尊重して組合を設立しました。組合員の熱い思いに答え、担い手育成や地域の特性を生かした効率的な農業を確立していきたい」とあいさつ。中田市長も「これからも先進的な地域としての取り組みを願っています」と祝辞を述べました。

避難場所を示す誘導標識設置

NPO法人が島内3市と協定

地震や津波などの災害発生時に市民に避難場所を知らせる誘導標識を設置するNPO法人「案内・安全共通マーク普及会」と島内三市が標識設置に関する協定を結びました。

協定の締結式は二月九日、淡路広域消防本部で行われ、同NPOの園邊榮五郎理事長と柳実郎洲本市長、門康彦淡路市長、中田勝久南あわじ市長が協定書を交換しました。



▲協定を結ぶ園邊理事長（左）と島内の3市長

具体的な活動例

- ・個人の防災意識の向上と強いコミュニケーションづくりが基本の活動となります。一例を紹介します。
- ・学習会を開催する
- ・防災マップを作成する



▲自主防災組織についての住民説明会

自主防災組織の現状

防災課 ☎43-5006
南あわじ市防災ネット
<http://bosai.net/minamijawaji/>

81団体が誕生

南あわじ市では、平成十六年の台風災害の経験や、近い将来高い確率で発生するとされている南海地震への対策から「自主防災組織」の育成を推進しています。

自主防災組織とは、地域ぐるみで助け合い、災害に備えるための取り組みです。

現在、二百二十自治会のうち、約百七十自治会での住民説明会を終え、八十一の組織が設立されています。

しかし、組織は立ち上げたものの、多くの団体で具体的な取り組みを進めていないのが現状のようです。

- ・避難の体制を整える（隣近所の声かけなど）
- ・各家庭の家具の固定、安全配置を確認する
- ・家庭での備蓄をする
- ・防災資機材を整備する
- ・災害情報を共有する

多くの課題が見えてくるとありますが、優先順位を決め、一つひとつ取り組んでいくことが肝心です。

防災課では、組織活動についての学習会や会議等へも積極的に出席しますので、随時ご相談ください。



南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
総務部
市長公室 ☎43-5002
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004
議会事務局 ☎43-5005

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
水産振興課 ☎37-3013
都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
生活環境課 ☎43-5024
農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034
国体推進室 ☎50-3036
上下水道部
企業経営課 ☎50-3037
水道課 ☎50-3038
下水道課 ☎50-3039
会計課 ☎50-3040

ごみを出すときのルールとマナー

南あわじ市では①可燃ごみ②不燃ごみ③大型ごみ④有害物⑤資源ごみに分けて集めています。ごみは、きちんと分別しなければ、資源として生まれ変わることができません。一人ひとりがルールを守り、貴重な資源を無駄にしないようにしましょう。

今回は、可燃ごみの出し方についてお知らせします。

燃やすごみの出し方

は袋に入れないでください。

分別をする

燃やすごみは、ビニール類、紙くず、布類、皮製品、ゴム類、プラスチック類、履物類、玩具類です。台所の生ごみは水切りを十分にしてください。不燃ごみや有害物、資源ごみ

決められた場所・時間に

ごみの収集日は、地域や集落で異なります。集落のごみステーションや共同ごみ箱など指定された場所に時間どおりに出してください。

これは回収しません



▲袋に入る量にする

ごみ収集カレンダーの配布

ごみ収集日を示した「平成19年度ごみ収集カレンダー」を配布します。台所などに貼って活用してください。

▽緑・三原地域 3月18日の新聞折込で配布

▽西淡・南淡地域 自治会を通じ3月末までに配布

上記により入手できない場合は、総合窓口、支所、出張所でお受け取りください。

■生活環境課 ☎43・5024

税の納め忘れ・申告漏れは

ありませんか？

確定申告は3月15日まで

平成18年分所得税の確定申告の受付は、3月15日(木)までとなっています。期限間際となりますと大変混雑します。保険料控除証明書や源泉徴収票、事業の収支内訳書など

どの必要書類を添えて、早めに申告しましょう。

なお、南あわじ市の申告相談会場と日程は、広報南あわじ2月号と南あわじ市のホームページ (<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>) に掲載しています。

税金の納め忘れはありませんか

税金には多くの種類があり、納付する期日も異なります。家族の方の名義分を含めて、税金の納め忘れはございませんか。今一度ご確認ください。

納期限を過ぎても納付いたらない場合は、督促状を自宅に発送します。それでも納付されない場合は、法に基づき差し押さえ、財産の公売等

淡路瓦屋根工事に奨励金

制度の改正

南あわじ市では、地場産業の振興と豊(いらか)街なみ景観の形成を促進するため、屋根に淡路瓦を使用した建物に奨励金を交付しています。

平成19年4月から次のとおり改正し、運用します。

改正箇所は太字部分

▽対象者について

・住宅(店舗等併用住宅の場合合は住居部分が2分の1以上)を新築(建売も可)、増築または瓦使用部分の8割以上を葺き替えした

方

・フェニックス共済に加入している方

・市税を滞納していない方

・建築後2年以内の家屋

▽申請について

総合窓口備え付けの申請書に必要事項を記入し、商工観光課へ申請。なお、19年度からは新たに淡路瓦使用証明書、承諾書、兵庫県住宅再建共済制度証書の写しの添付が必要

▽奨励金額 屋根工事費の20%以内で、上表のとおり面積により限度額があります

■商工観光課 ☎37・3012

助成の限度額

屋根工事面積	新築の場合の限度額 (改築等の場合は半額)
110㎡未満	10万円
110㎡以上 150㎡未満	15万円
150㎡以上	20万円

加入はお済みですか？ 「フェニックス共済」

掛け金年額5,000円で自然災害時の住宅再建に最高600万円を支給。郵便局でも申込みができます。

■総務課 ☎43-5001



第14回南あわじ市

議会

定例会日程



	会議日		会議内容（予定）	
本会議	第1日	3月1日（木）午前10時	◆専決処分の承認 ◆兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙 ◆19年度施政方針表明 ◆19年度南あわじ市一般会計・特別会計・公営企業会計予算上程 ◆条例案上程 ◆18年度南あわじ市一般会計・特別会計・公営企業会計補正予算上程 ◆その他の案件上程	
	第2日	3月2日（金）午前10時		
	第3日	3月5日（月）午前10時		
	第4日	3月7日（水）午前10時	◆一般質問（19年度予算・施政方針の総括質疑を含む） ◆19年度南あわじ市一般会計・特別会計・公営企業会計予算上程（質疑、委員会付託）	
	第5日	3月8日（木）午前10時		
	第6日	3月9日（金）午前10時		
	第7日	3月12日（月）午前10時		
	第8日	3月19日（月）午前10時	◆各常任委員会審査報告・表決 ◆追加議案上程	
	第9日	3月28日（水）午前10時		
	第10日	3月29日（木）午前10時		
委員会	総務常任委員会	3月14日（水）午前10時	◆付託議案の審査	
	文教厚生常任委員会	3月15日（木）午前10時		
	産業建設常任委員会	3月16日（金）午前10時		

※平成19年度予算は予算審査特別委員会を設置し審査を行います。審査の日程については、予算審査特別委員会設置後、3月20日（火）・23日（金）・26日（月）で調整を行う予定です。

◆議場での傍聴

中央庁舎3階議場にお越しください（傍聴規則を遵守していただきます）

◆インターネットによる中継

ご自宅のパソコンから議会・委員会中継をご覧いただけます。南あわじ市ホームページ（<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>）トップページ上部の「議会」ボタンをクリック

◆テレビ中継

テレビ設置場所は、中央庁舎1階ロビー、緑庁舎1階ロビー、緑市民センター1階ロビー、西淡庁舎1階ロビー、西淡第2庁舎1階ロビー、三原庁舎1階ロビー、三原公民館1階ロビー、南淡庁舎1階ロビー、南淡公民館1階ロビー

図議会事務局 ☎ 43-5005

いきいき健康生活 講座生募集



◆申込・問合せ 各教室開催場所の保健センターまで

緑保健福祉センター ☎ 44-3009
西 淡 保 健 セ ン タ ー ☎ 37-3029
三 原 保 健 セ ン タ ー ☎ 43-5039
南淡福祉保健センター ☎ 50-2122

◆申込期限 3月9日（金）まで
※食生活改善教室、男の料理教室の募集は4月号でお知らせします。

64 歳以下の対象事業				
講座名	内容・対象等	開催日	場所	時間
個別健康教室 (要予約)	◆内容 糖尿病予防教室 ◆対象者 町ぐるみ健診で空腹時血糖 110 ～ 139mg/dl、または随時血糖値 140 ～ 199mg/dl HbA1C5.5 ～ 5.9%のいずれかの人（既医療の人を除く）。または主治医からの紹介者 ◆実施期間 月1回の6か月間	第2水曜日	南淡福祉保健センター	9:00 ～ (予約制)
		第3水曜日	緑保健福祉センター	
		第4月曜日	三原保健センター	
		第4水曜日	西淡保健センター	
運動教室	◆内容 エアロビクス、ダンベルやチューブを使った体操 ◆対象者 運動不足の人、体重・体脂肪が気になる人（通院中の人を除く） ◆定員 各 35 人	第2火曜日	南淡福祉保健センター	13:30 ～ 15:00
		第3月曜日	緑保健福祉センター	
リハビリ教室	◆内容 理学療法士によるリハビリテーション ◆対象者 機能訓練が必要な人（主治医からの紹介必要）	第2水曜日	西淡保健センター	13:30 ～ 15:30
		第4水曜日	緑保健福祉センター	

65 歳以上の対象事業				
講座名	内容・対象等	開催日	場所	時間
介護予防教室 いきいき教室	◆内容 健康に関する講話、レクリエーションなど ◆対象者 市内在住者 ◆定員 緑・西淡・南淡＝各 20 人、三原＝ 40 人	第1月曜日	南淡福祉保健センター	9:30 ～ 11:00
		第1木曜日	西淡保健センター	
		第2火曜日	緑保健福祉センター	13:30 ～ 15:00
		第3月曜日	三原保健センター	
転倒予防教室	◆内容 足腰を鍛えるための体操など ◆対象者 足腰の筋力を強化したい人 ◆定員 西淡＝ 20 人、三原＝ 30 人	第1月曜日	三原保健センター	13:30 ～ 15:00
		第1木曜日	西淡保健センター	

※開催日を変更することもあります。広報南あわじ「いきいき健康生活」のページでご確認ください。

子育てファミリー・サポートくらぶ

子育て中の保護者をサポート。子どもの一時預かり、保育所の送迎などを行います。

◆利用料：30 分 300 円（共通） ◆対象：0 歳～6 歳の子ども ※事前に面談が必要です

名 称	広 田	倭 文	ピッピー	八 木	おのころ	福良
活動場所	緑公民館	倭文支所	働く婦人の家（市）	八木公民館	榎列公民館	児童館
利用時間	月～金 8:00 ～ 18:00	月～金 8:00 ～ 18:00	月～金 8:00 ～ 18:00	月～金 8:00 ～ 19:00	月～金 8:00 ～ 19:00	月～金 8:00 ～ 18:00
申 込 先	原田よし子 ☎ 45-0766	平池啓子 ☎ 46-0030	松本英子 ☎ 42-1024	増田利子 ☎ 42-2314	高野春栄 ☎ 42-3421	松坂美恵子 ☎ 52-1369

兵庫県議会議員選挙

◆投票日 4月8日（日）
◆告示日 3月30日（金）

◆投票できる人

▽年齢要件 昭和62年4月9日までに生まれた人

▽住所要件 平成18年12月29日以前に転入された方は南あわじ市で投票できます。12月30日以降、住所変更された方については、お問い合わせください

■南あわじ市選挙管理委員会
☎ 43・5004

婦人会三原支部 会員募集

南あわじ市婦人会三原支部を3月末で解散することになりました。4月からは集落の枠組みをはずし、三原地域ひとつで活動を展開していきます。活動に参加いただける方を募集します。

▽会員対象 三原地域の女性（年齢は問いません）。随時募集中

■三原支部事務局（働く婦人の家） ☎ 43・2326

大会結果

（敬称略）



飛翔会、綱引き県大会7年連続優勝。全国大会へ

◆兵庫県綱引選手権大会

（1月21日、県立文化体育館）
〔男女混合の部〕①飛翔会（津井）
※飛翔会は9月22日、24日に青森県で開催される全国大会への出場が決まりました。

◆南あわじ市バレーボールフェスティバル

（2月4日、三原健康広場ほか）
〔ファミリリーの部〕①F3②エルモ
③市シンデレラ、市白雪姫
〔レディースの部〕①賀集ひまわり②グリーンクラブ③えねるじーこ、緑フレンド
〔トリム1の部〕①西淡ブルーマリ
ンその後②西淡ブルーマリ
ンガッチャマン③えねるじーこ、猫ひろし
〔トリムIIの部〕①西淡ブルーマリ
ンお笑い芸人②フッキーズ③ON
2、西淡ブルーマリ
ンいのしし

◆南あわじ市ソフトテニス中学生インドア選手権大会

（2月18日、文化体育館）
〔男子〕①御原中②三原中
〔女子〕①南淡中②御原中



▲中田市長へ出場を報告する石井君（左から2人目）、岡本君と鎌田監督（左）

石井君、岡本君が硬式野球全国大会に出場

中学生の硬式野球クラブ「淡路KBクラブ」が全日本春季大会の兵庫県東部予選で優勝し、3月に岡山県で開催される全国大会に出場します。

同クラブは、プロ野球・阪神タイガースの元選手、鎌田実さんが監督を務め、週末と祝祭日、長期休暇中に淡路市内で練習を行っています。南あわじ市からは、石井数馬君（南淡中2年）と岡本直君（広田中2年）の2人が出場します。

②野村奏太（南淡）▽同4年①塩唐松広樹（津名）②中田裕也（津名）▽同5年①船越勇佑（由良）②水口克哉（岩屋）▽同6年①沖泰弘（東浦）②澤田悠賀（南淡）▽小学女子1年①楠日和（五色）②杉本紗弥奈（五色）▽同2年①地行麻里津名（西村樹季（由良）▽同3年①南榮優（由良）②岩田怜奈（岩屋）▽同4年①谷川和子（東浦）②石田紗弥（洲本）▽同5年①安藝衣里佳（岩屋）②吉野舞（洲本）▽同6年①清水結愛（由良）②山崎有記（洲本）▽中学1年①林泰功（津中）②新川脩斗（津中）▽同2年①島津太志（南中）②西岡宏晃（津中）▽中高一般女子①谷口愛佳（津中）

◆淡路駅伝競争大会

（1月27日、アスパ五色 総合成績のみ）
〔一般部〕①洲本市A②淡路市B③淡路市D
〔高校部〕①洲本市高校A②洲本市高校C③洲本市高校B
〔中学部〕①淡路市中学A②洲本市中学A③淡路市中学C
〔女子部〕①淡路市女子C②洲本市女子A③南あわじ市女B
〔小学男子部〕①江井小②広田小A③洲本第三小A
〔小学女子部〕①北阿万小A②加茂小A③松帆小

◆プロボース瓦コンテスト

（2月14日、慶野松原荘）
〔優秀作品〕石田尚子（和歌山県）、山下真（三木市）、村田利明（大阪府）、前田江美（加古川市）、戸川拓哉（大阪府）



▲「瓦（かわら）ぬ愛」を誓うプロボース瓦

編集室から

取材先で市民の皆さまからの広報紙の感想を伺うことがあります。「隅から隅まで読んでいます」「綴って保存しています」「南ちゃん（ロゴマーク）楽しいですね」「表紙の写真すごかったね」「娘さん大きくなりました（つ）」などのうれしい感想や、次に参考になる意見を聞かせていただき、来月も頑張ろうという気分になります。市民の目に触れる機会の多い、この広報紙と市のホームページでは、有料広告（5頁参照）を始めることになりました。厳しい市の財政状況から、新たな収入源を確保するためです。ご利用いただければ幸いです。（川卓）

◆五色百人一首近畿大会

（2月17日、京都府）関係分のみ
〔団体戦〕①淡路福良つ子「西川太志（ちどり保、砥上菜緒（福良小5年）、西川大成（同2年）、砥上咲希（同5年）、守本真作（同6年））個人戦」▽緑の部①西川大成▽赤の部①砥上咲希▽青の部③守本真作

◆大会結果の掲載は、情報課（☎ 43・5003、☎ 43・5103）までご連絡ください。



機転と連携で人命を救う

人命救助にのじごく賞を表彰

海に転落した人を救助

帰宅途中に誤って海に転落した女性を救助した八人と、漁港内で船から転落し

た男性を救助した二人に、兵庫県のじごく賞が二月十四日、沼島出張所で伝達されました。



▲女性を救助した濱邊平司さん、安達さん、前川さん、三宅さん（左から）



▲男性を救助した海部さん、早見さん（左から）

女性を救助して表彰を受けたのは、畠田源太郎さん、畠田絹子さん、濱邊平司さん、濱邊義幸さん、濱邊徳子さん、安達洋子さん、前川仁さん、三宅一幸さん。

八人は一月七日午後五時三十分ごろ、沼島の海沿いの市道を帰宅中の女性が誤って海に転落し、溺れかかっていたところを発見、協力して救助しました。男性を救助して表彰を受けたのは、海部博行さん、早見永二さん。

水没した車から人命を救助

一月十一日午前十一時ごろ、漁から帰った男性が沼島港

内で係留しようとして誤って船から海に転落。船につかまっていたところを二人が協力して助けあげました。

交通事故で川に転落した車から女性を救助した高田弘さん（松帆）と長男の弘之さんに一月二十三日、兵庫県のじごく賞が南あわじ警察署で伝達されました。高田さん親子は一



▲のじごく賞を受賞した高田さん親子（左）

月十三日の午後〇時五十分ごろ、自宅内の工場で作業中に車が衝突する音を聞き、入貫川（水深約一二メートル）に軽トラックが水没しているのを発見。二人は服のまま川に入り、協力して運転席で動けなくなっていた女性を救出しました。救急車を待つ間も毛布をかけ励まし続け、尊い命を救いました。また、二人には同日、淡路広域消防本部消防長からも感謝状が贈られました。

わくわくお弁当コンテスト

井上さんのヘルシー弁当が入賞

おいしいごはんを食べよう県民運動お弁当コンテストで井上鈴子さん（福良）の作品、「野菜たっぷり海鮮弁当」が兵庫農政事務局長賞を受賞しました。

昨年の「宝！の小箱弁当」に引き続き2年連続で受賞した井上さんは、「地元で取れる多くの種類の食材を使って、素材の味を生かしながら栄養のバランスに配慮しました。これからも、いずみ会の活動を通じて健康な食事の普及に取り組みたい」と意欲を語ってくれました。



▲ヘルシー弁当部門で入賞した「野菜たっぷり海鮮弁当」

おめでとう

おはなし会ピノキオに子育て応援元氣アップ賞

地域の子育てに貢献する個人や団体などを表彰する「子育て応援元氣アップ賞（県表彰）」が、おはなし会ピノキオ（楓るみ子代表）に贈られました。

同会は、平成七年から南淡図書館で児童や母親を対象に読み聞かせや人形劇などを定期的に開催し、親子が楽しく集まる環境づくりに貢献しています。

兵庫県表彰（敬称略）

◆自治賞

吉見哲二（市）

三原交通安全協会の支部長、理事として長年、安全で快適な地域社会の実現を目指し活動しています。

◆こうのとりの賞

伊木睦侑・澄子（松帆）

地元小学生に対し夫婦で農業体験を指導し、食物の大切さなどを伝えています。

池田千代子（湊）

南あわじ市更生保護女性

ミルクの島 淡路島の将来をかけ誕生

淡路島酪農協の設立式典

三原郡酪農協と洲本市酪農



▲牛乳で乾杯し、新組合の門出を祝う出席者

協が合併して一月一日に発足した、「淡路島酪農農業協同組合」の設立記念式典が二月十四日、淡路島牧場で開催され関係者約百人が誕生を祝いました。

同組合は、組合員数八百三十五人、飼育頭数九千三百頭の酪農専門組合。松井睦機組合長は「六十年の長きに亘り、両組合が品種改良、乳製品の製造販売に切磋琢磨し、ミルクの淡路島を築いてきた。近年の高齢化や後継者不足、消費の低迷な

ど酪農を取り巻く環境が厳しく、生産施設の老朽化など将来を展望して組合を合併。新工場の建設に取り組み、生産物に付加価値を付けたい」と式辞を延べました。

中田市市長も「合併の線上には新工場建設がある。消費者ニーズに答えられるよう、酪農家と行政がともに汗して頑張らしよう」と祝辞。

続いて、組合章をデザインした中野敦子さん（洲本市）と、組合愛称「おいしいミルクはAミルク」の愛称を考案した松下公美さん（南あわじ市）に記念品が贈られました。

手作りの望遠鏡で、土星の輪を観察

手作り望遠鏡組立て教室

天体観測に興味をもってもらおうと、神代小学校天体観測ドーム再建準備会（木田徹代表）では、子どもたちを対象に「手作り望遠鏡組立て教室」を開催しています。

二月十二日、神代小学校工作室で行われた同教室では、親子四組が参加。レンズなどが入った工作キットをハサミや接着剤を使って組み立てました。



▲完成品（三脚は別）



▲望遠鏡を組み立てる参加者

伊加利国際交流会の語学研修

言葉で遊ぶ留学生との交流

伊加利地区の活性化を目指し、外国人との交流活動を行う伊加利国際交流会（西久保俊史代表）では2月17・18日の両日、伊加利公民館で交流会を開催し同会員ら約60人が参加しました。

交流会では、大阪YMCA日本語学校で学ぶ、留学生5人を講師に招きました。17日は、講師の母国にちなんだクイズで打ち解け、続いて韓国語と中国語に分かれて、会話や自己紹介などを学びました。18日には、同地区児童らと絵描きや料理を通じ、交流を深めました。



▲笑顔の講師と楽しい語学交流会

会副会長として、青少年の非行防止、子育て支援などに取り組んでいます。

川口千代子（阿那賀）

南あわじ市いずみ会会員として、地域の食生活の改善に取り組み、健康づくりを推進しています。

清水正博（倭文）

南あわじ交通安全協会副会長として、協会の運営と交通安全運動に尽力しています。

武中みどり（灘）

南あわじ交通安全協会婦人部支部長として、交通安全運動に取り組み、指導しています。

谷口喜美（広田）

南あわじ市いずみ会緑支部副会長として、食生活改善や地域の活性化に取り組んでいます。

福永英美（市）

南あわじ市更生保護女性会会員として、青少年の非行防止、社会浄化などに取り組んでいます。

前田順子（福良）

福良漁協女性部区長として、海浜周辺の清掃活動と環境美化に取り組んでいます。

かもめ会（福良）

福良地区住民食生活改善教室や離乳食・幼児教室を開催、高齢者配食ボランティアにも取り組んでいます。

募集

花づくり協会会員

花づくり協会では、年3回花苗の配布や学習会などを行なっています。加入を希望される団体は、4月1日までにお申込みください。年会費は1団体千円。

▽生活環境課 ☎43・5024

市営住宅入居者

◆政令月収20万円以下対象（小学校就学前の子供のいる世帯等は、26万8千円以下）
▽富田住宅（神代富田）1戸、D棟102号、3DK、1階部分、单身不可、平成8年度建設。家賃月額2万2千5百円、4万9千4百円
▽賀集住宅（賀集）2戸、403・405号、3DK、4階部分、单身不可、昭和47年度建設。家賃月額6千8百円、1万5千円
▽福良漁民住宅（福良内）1戸、14号、3DK、2階建、单身不可、昭和41年度

南あわじ市神戸寮の入寮者

◆申込期限 3月15日（木）
▽公開抽選会 3月27日（火）午前10時、西淡保健センター和室
▽申込み 総合窓口センター 岡部市計画課 ☎37・3016

南あわじ市神戸寮の入寮者

▽入寮資格 淡路島から阪神間に就学・就職する方で、未婚の青年男女または単身赴任者
▽寮の所在地 神戸市長田区
▽募集数等 10室。部屋は先着によって決定。家賃月額3万5千円または3万7千円。共益費1千円、敷金1家賃の2ヶ月分
▽入寮期間 20年3月31日まで
▽申込み 3月2日（金）開始。満室になり次第締切り
▽申込み 市民課 ☎43・5023

介護保険認定調査員

▽勤務内容 介護保険要介護・要支援認定申請者に対する調査

保育所パート調理員

▽業務内容 調理業務
▽応募資格 調理師免許を有する者
▽雇用期間 4月1日～9月30日（更新あり）
▽勤務先 市内の公立保育所
▽勤務時間 平日11午前8時30分～午後3時15分、土曜

する調査
▽応募資格 介護支援専門員・看護師・保健師等の資格を有する者
▽採用日 4月1日
▽勤務先 長寿福祉課（緑庁舎）
▽勤務時間 平日の午前8時30分～午後4時45分
▽賃金 時給千円（交通費別途支給）社会保険、雇用保険、公務災害補償加入
▽選考方法 面接試験等
▽申込期限 3月16日（金）
▽申込み 市販の履歴書に必要事項を明記、資格証と健康診断の写しを添え、長寿福祉課（〒65610192南あわじ市広田1064）へ郵送、または持参
岡長寿福祉課 ☎44・3005

日（交代）11午前8時30分から午後0時30分
▽賃金 時給1千円（交通費別途支給）
▽選考方法 面接試験
▽申込期限 3月9日（金）
▽申込み 市販の履歴書に必要事項を明記、資格証の写しを添えて、福祉課（〒65610192南あわじ市広田1064）へ郵送、または持参
岡福祉課 ☎44・3002

学童保育指導員の登録

学童保育の増設や指導員が不足した場合に、原則この登録者の中から任用します。
▽勤務内容 主に小学校低学年の児童に放課後、遊びを通した生活指導等を行う
▽勤務時間 平日11午後1時～6時。土日祝日を除く学校休業日11午前8時～午後6時のうち8時間。学校の長期休暇のみ、学生アルバイト（教員、保育士を目指す方等）も募集します
▽報酬等 時間給9百円（交通費別途支給）
▽応募資格 保育士資格また

新鮮な野菜・魚介類の販売「地産地消」の直売所

◆うずしお朝市
▽日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午
▽場所 福良漁業協同組合（駐車場は旧福良中学跡地）
▽内容 魚介類など
岡福祉課 ☎52・0064
◆さんちゃん市
▽日時 年中無休 午前10時～午後5時
▽場所 淡路ファームパーク イングランドの丘入口横
▽内容 野菜・果物・加工品
岡さんちゃん市 ☎43・2882
◆しづおり朝市
▽日時 毎週日曜日 午前8時～11時30分
▽場所 倭文まちづくりの丘（しづおり団地）
▽内容 野菜・果物
岡事務局 ☎46・0301
◆幡多の朝市
▽日時 毎週日曜日 午前8時30分～11時
▽場所 営農拠点センター横（榎列上幡多）
▽内容 野菜など
岡事務局 ☎42・2047
◆鳥井土曜青空市
▽日時 毎週土曜日 午前8時～正午
▽場所 鳥井公会堂前（八木公民館隣）
▽内容 野菜など
岡事務局 ☎42・1169

放課後児童の活動支援 有償ボランティア

▽内容 放課後、公民館等で児童を預かり、児童と一緒に遊んだり、宿題等のお世話をする。文部科学省委嘱事業「放課後子どもプラン」として実施
▽開設場所 市内地区公民館（予定）
▽時間等 毎週2回、平日午後3時～6時
▽生涯学習文化振興課 ☎37・3020

予備自衛官補

▽種目 予備自衛官補（①一般、②技能）
▽応募資格 ①18歳以上34歳未満の男女、②18歳以上で保有する技能に応じ53歳、55歳未満の男女
▽身分 非常勤の特別職国家

3月の無料相談



法律相談（先着9人）
◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 13・27日（火）13:30～16:30
◆場所 三原公民館 小会議室
◆申込み 市民課 ☎43-5023 予約必要
行政相談
◆内容 行政相談委員による相談
◆日時 14日（水）13:30～15:00
◆場所 三原公民館 講義室
◆申込み 市民課 ☎43-5023

高齢者の総合相談（法律相談）
◆日時 9・23日（金）13:00～15:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込み ☎0120-36-7830
テレビ電話による交通事故相談
◆日時 14日（水）10:30～16:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込み ☎0120-36-7830

テレビ電話による法律相談
◆日時 毎週平日水曜日 13:00～15:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込み ☎0120-36-7830
司法書士会による相談（法律・登記相談）
◆日時 20日（火）10:00～12:00
◆場所 県洲本総合庁舎（多重債務者相談）
◆日時 26日（月）10:00～12:00
◆場所 県洲本総合庁舎（申込み）
野口泰嗣司法書士事務所 ☎26-3123

こころのケア相談
◆内容 心の悩みや病気に関すること
◆日時 毎月第1水曜日 14:00～16:00
◆場所 南淡路健康福祉事務所（旧三原保健所）
◆申込み ☎52-0099 予約必要
酒害相談
◆内容 アルコール依存症に関すること
◆日時 毎月第2金曜日 14:00～16:00
◆場所 南淡路健康福祉事務所（旧三原保健所）
◆申込み ☎52-0099 予約必要

阿那賀・沼島郵便局が無集配郵便局に変わります
郵便局の民営化に伴い、3月5日（月）から、阿那賀・沼島郵便局での郵便及び貯金、保険の外務サービスは、南淡郵便局が行います。両郵便局では窓口サービスを引き続き行いますが、外務事務を行わない無集配郵便局に変わります。
岡阿那賀郵便局 ☎39・0050、沼島郵便局 ☎57・0050、南淡郵便局 ☎52・3350

小松島海上保安部が名称変更
4月1日から次のとおり名称が変更します。住所、電話番号に変更はありません。
▽旧名称 小松島海上保安部
▽新名称 徳島海上保安部
岡小松島海上保安部 ☎0885・33・2246

地元の星・加地亮選手応援スクリーン観戦会
▽日時 3月24日（土）午後7時30分キックオフ
▽場所 西淡公民館大ホール
▽内容 サッカー国際親善試合

ゆづるはダム公園の美化活動
▲ゆづるはダム公園の桜（4月上旬が見ごろ）

ご案内

ゆづるはダム公園の美化活動



▲ゆづるはダム公園の桜（4月上旬が見ごろ）

◆テキスト代等 3千5百円
◆申込み 淡路聴覚障害者センター ☎24・3850

集合場所 ゆづるはダム公園駐車場。※一般参加歓迎、雨天中止
岡南あわじ市観光協会 ☎36・4079

小松島海上保安部が名称変更

地元の星・加地亮選手応援スクリーン観戦会

▽日時 3月24日（土）午後7時30分キックオフ
▽場所 西淡公民館大ホール
▽内容 サッカー国際親善試合

阿那賀・沼島郵便局が無集配郵便局に変わります

合・キリンチャレンジカップ・日本代表対ペルー代表戦
▽入場料 無料
▽申込み がんばれ！私設応援団（河辺） ☎090・3622・8943、☎36・5579

子どもってすごいです
ね。大人にとっては何でも
ないことでも興味を持つ
し、一つのおもちゃでも、
何通りもの遊びに発展させ
られるし…。何をとっても
天才？と思うほどです。毎
日毎日が発見と驚きの連続
です。

口では言えない時期に
は、何とか信号を送ろうと、
泣いたり、わめいたり、笑っ
たり、時には叩いてみたり

「発見！…」
聞いてあげて

子育て広場

南あわじ市子育て学習センター

【開設時間】 午前9時～ 午後1時

みどり (☎44-3008) 開設日：月・火・水・金
せいだん (☎37-3028) 開設日：月・火・木・金
みはら (☎42-7703) 開設日：火・水・木・金
なんだん (☎50-3048) 開設日：月・火・水・金



▲鬼のお面づくり

▲豆まき (みどり)

と、あらゆる手を使ってい
ます。おしゃべりができる
ようになると、質問攻めで
す。

そんな時、わずらわしい
とかめんどくさいとか思わ
ず、子どもの目線に合わせて
てしっかりと受け止めてあ
げてください。「これがい
いたかったんや」「こんな
ことやったんか」など自分
では気づかなかったことも
あるはずですよ。

親も子どもともに成長でき
たらいいですね。

(みどり 林 薫)

「親子ふれあいスキー」に参加しました

南あわじ市教育委員会では、冬のスポーツを楽しむなが
ら親子のふれあいを深めてもらおうと、「親子ふれあいス
キー」を1月27日、28日、ハチ高原で行いました。

参加者から寄せられた感想文の中から一部紹介します。

◆堀川紗希さん (複列)

はじめてのスキー、とても
たのしかったです。ゆきも、
あんなにたくさんふつてくる
のは見たことがなかったし、
さわったこともなかったので
びっくりしました。

はじめ、わたしは、スキー
のいたにくつがはまらなかつ
てないてしまい、スキーなん
てだいきらいとおもいました
が、スキーきょうしつでおし
えてもらってじょうずにすべ
れるようになり、スキーがた
のしくなりました。おかあさ
んといっしょにそりにのって
すべったのも、とてもたのし
かったです。

らいねんは、おとうともつ
れてきてあげてみんないっ
しょにスキーをしたいです。



▲堀川三夏さん、沙希ちゃん
兄の尚駿くん親子

◆堀川三夏さん (母親)

スキー教室では、初心者の子
どもと別れ、多少経験者グ
ループに入りました。体が

思うように動かず、スキーに
行っていた頃の過去の自分と
の差を痛感し、また初心者グ
ループの子どもたちが次々と
こちらより難しいことをして
いく様子にかなりつらいもの
を感じました。子どもは、たっ
たの二時間でかなり上達し自
信もついて、スキーは楽しい
ものになったようでした。

フリータイムでは、スキー
だけでなく、そり遊びや雪だ
るま作りなどをして、子ども
と共に、童心にかえって、子
ども以上に楽しむことができました。

青少年なんでも相談室

☎ 37・3026
☎ 37・3048

▽日時 平日午後1時～5時
▽場所 西淡公民館・青少年
育成センター内
▽相談内容 非行、いじめ、
不登校、友人関係、家庭教
育、子育て、ほか青少年に
関するすべてのこと
▽対象 様々な悩みを抱えて
いる青少年や保護者。秘密
は厳守します

まちの動き

●人口 53,576人 (前月比-74人)
(男) 25,857人 (前月比-35人)
(女) 27,719人 (前月比-39人)
●世帯数 18,161世帯 (前月比-14世帯)
※平成19年2月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
林 正典 (松 帆)	服部 美代 (京都府)	1月13日
岡本 龍巳 (賀 集)	平 桂子 (榎 列)	1月21日
荒田 康平 (市)	森崎 綾子 (福 良)	1月21日
齋藤 良典 (八 木)	長野 育代 (洲本市)	1月21日
堀 博文 (阿那賀)	市川友香子 (阿 万)	1月21日
宮本 惠吾 (洲本市)	佐久間有紀 (洲本市)	1月24日
平野 菊瑞 (淡路市)	記虎 千里 (松 帆)	1月24日
児島 正浩 (榎 列)	三木田真紀 (志 知)	1月27日
堤 伸成 (賀 集)	藤本 智子 (八 木)	1月28日
尾嶋 芳正 (津 井)	平岩 理恵 (洲本市)	2月1日
小丸 朝海 (津 井)	木下 明香 (八 木)	2月2日
雨堤 一人 (津 井)	山崎 恵美 (伊加利)	2月3日
中山 徹也 (津 井)	馬詰 恵 (松 帆)	2月8日
富崎 昭寛 (湊)	藤本 涼子 (福 良)	2月10日
向田 透 (市)	武市 明子 (市)	2月11日
前田 健作 (広 田)	岡本 怜子 (福 良)	2月11日
浦瀬 健志 (福 良)	平野 広美 (市)	2月11日
溝淵 達也 (市)	和田 育実 (湊)	2月13日
前谷 晋矢 (洲本市)	氏家 陽子 (潮美台)	2月14日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日
正木 美子	70	倭 文	1月19日
村上 重子	85	賀 集	1月20日
南 正夫	91	福 良	1月21日
垂水 正彦	60	広 田	1月21日
出口 ふさ	94	八 木	1月21日
阿部 雄一	90	阿 万	1月22日
横本 美由	80	神 津	1月22日
濱田 康子	82	津 井	1月22日
奈良 良一	99	広 田	1月23日
辻村 恵子	54	志 知	1月24日
板野 勝一	64	松 帆	1月24日
飛路 庄太郎	92	福 良	1月25日
淡原 一夫	80	灘	1月26日
小口 武松	84	阿 万	1月27日
山口 正男	93	松 帆	1月28日
正木 初子	98	神 津	1月28日
濱田 与一	92	阿 万	1月29日
堂上 米久	83	倭 文	1月31日
高久 敬一	70	榎 列	1月31日
安藤 久子	91	福 神	2月1日
	69		2月3日

平成19年2月19
日までの受付分
(敬称略)
※この欄への掲載を
希望しない人は、届
け出のときに窓口へ
お申し出ください

氏名	年齢	地区	死亡日
原 末子	84	阿 万	2月3日
雨 信幸	30	洲 本	2月3日
川 利夫	82	湊	2月3日
阿部 ね子	90	福 良	2月4日
砂川 忠一	82	福 神	2月4日
久井 清近	80	神 津	2月8日
岡本 守	61	阿 万	2月8日
坂田 秀一	87	阿 万	2月9日
原田 春美	64	福 良	2月9日
崎田 茂彦	67	市	2月9日
長谷 文男	83	倭 文	2月9日
松島 文男	84	倭 文	2月10日
前田 秀一	93	福 神	2月10日
山崎 貞夫	74	阿 万	2月10日

氏名	年齢	地区	死亡日
岡野 ぎよ	85	広 田	2月11日
柏木 三子	82	八 木	2月11日
井上 キミ	84	倭 文	2月12日
稲山 正三	76	市	2月12日
藤田 徹郎	76	潮 台	2月13日
武田 加代	93	北 阿	2月13日
藤井 由美	79	神 津	2月14日
阿部 源一	90	阿 万	2月15日
榎本 政美	86	神 津	2月16日
山口 恵美	81	松 帆	2月16日
堤 司	95	賀 集	2月16日
庄木 勇	74	賀 集	2月18日
柏木 勇	62	榎 列	2月19日

心のかけはし





朝食を大切に、規則正しい食事を

今日の朝ごはんは食べましたか？朝ごはんは私たちの体と脳を目覚めさせ、これから始まる一日の活動に欠かせない食事です。

規則正しい食生活を心がけましょう。



朝食・夜食偏重の食生活に加えて、不規則な食事パターンも多くなっている。朝食を取ったり、抜いたりだけでなく、大人に限らず子どもまでもが、いつでも食事ができるようになっている。不規則な食事を続けると、体のリズムができる時間がなく、本来の能力が発揮できません。

朝食をとって集中力・記憶力アップ
朝食を食べると体温が上がり、脳が活動を始めるので、やる気や集中力、記憶力が高まる。

おこしやすくなっています。食事は、朝・昼・晩に、およその時間を決めて、規則正しく摂りたいですね。



季節の健康レシピ

つば汁（おつば）（1人分）



南淡に伝わる仏事のときに出される料理のひとつ。地区、隣保によっても内容に違いはあります。

【作り方】

- ①きくらげは水につけて戻し、弱火で煮てやわらかにする。
- ②さといもは一口大に切って下ゆでしておく。
- ③かんぴょうは塩もみし、水洗いして戻す。4cmおきくらいにくくってゆでる。結び目ごとに切っておく。
- ④焼き豆腐は食べやすい大きさに切る。
- ⑤削りかつおと昆布でとっただし汁に材料の具を入れて煮る。あらかじめ合わせておいた白みそと砂糖少々で味付けする。
- ⑥しょうが汁をあらかじめ椀に落とし、つば汁を注ぐ。（レシピ提供：南あわじ市いずみ会）

- 【材料】
- きくらげ 1枚
 - さといも 25g
 - かんぴょう 約1本
 - 焼き豆腐 20g
 - だし汁 150cc
 - 白みそ 7g
 - しょうが汁 少々
 - 砂糖 少々

■時間外診療病院

曜日	病 院 名	曜日	病 院 名
月	平成病院 ☎42-5335	木	翠鳳第一病院 ☎45-0099
火	平成病院 ☎42-5335 八木病院 ☎42-6188	金	中林病院 ☎42-6200
水	中林病院 ☎42-6200 南淡路病院 ☎53-1553	土	翠鳳第一病院 ☎45-0099

3月の健康カレンダー

●健康相談

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血糖測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定など	5	月	9:00～11:00	三原保健センター
	7	水	〃	緑保健福祉センター
	7	水	〃	西淡保健センター
	26	月	〃	南淡福祉保健センター
介護予防相談（血圧測定、検尿など）	1	木	9:30～11:00	ふくら荘
	22	木	〃	仁尾荘

●個別健康教室

内容	日	曜日	時間	場所
糖尿病予防教室	7	水	9:00～11:00	西淡保健センター
	14	水	9:00～17:00	南淡福祉保健センター
月1回6か月コース。軽症糖尿病で64歳までの方を対象（要予約）	22	木	9:00～10:00	緑保健福祉センター
	26	月	9:00～17:00	三原保健センター
	26	月	〃	南淡福祉保健センター

●リハビリ教室

内容	日	曜日	時間	場所
機能訓練を必要とされる方を対象（要予約）	5	月	13:30～15:30	三原保健センター
	7	水	〃	緑保健福祉センター
	12	月	〃	南淡福祉保健センター
	14	水	〃	西淡保健センター
	19	月	〃	三原保健センター
	26	月	〃	南淡福祉保健センター
	28	水	〃	西淡保健センター

●母子健康カレンダー

内 容	日	曜日	受付時間	場 所
強い歯・幼児フッ素塗布（平成15年12月・16年6月生）	6	火	13:30～13:45	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診（平成16年12月生）	2	金	13:15～13:30	
母親学級（後期）	8	木	13:30～14:00	
コアラ教室	22	木	9:30～11:00	
育児相談（平成18年1月生・平成18年8月生）	1	木	13:30～14:30	緑保健福祉センター
	12	月	〃	西淡保健センター
	19	月	〃	南淡福祉保健センター
	23	金	〃	三原保健センター
3歳児健康診査（平成16年1月・2月生）	9	金	13:30～13:45	南淡福祉保健センター
	13	火	〃	西淡保健センター
	14	水	〃	三原保健センター
10か月児健康診査（平成18年5月生）	16	金	13:30～13:45	南淡福祉保健センター
	20	火	〃	西淡保健センター
	22	木	〃	三原保健センター
4か月児健康診査（平成18年11月生）	23	金	13:30～13:45	南淡福祉保健センター
	27	火	〃	緑保健福祉センター
	28	水	〃	三原保健センター

■休日応急診療所（広域消防南淡分署横 ☎53-1536）

診察日	9:00～16:30	19:00～22:30
3月4日(日)	大森 弘 之 医師	平山 毅 医師
3月11日(日)	穀内 勇 夫 医師	斉藤 雅文 医師
3月18日(日)	畑田 卓 也 医師	富本 喜文 医師
3月21日(水)	柴田 亮 平 医師	友清 龍一 郎 医師
3月25日(日)	斉藤 雅文 医師	日笠 久美 医師

●栄養教室

内容	日	曜日	時間	場所
ヘルシークッキング教室	8	木	9:30～12:00	南淡福祉保健センター
食生活改善教室	20	火	10:00～12:00	三原保健センター
男の料理教室	15	木	9:30～12:00	南淡福祉保健センター

●メタボリック改善教室

内容	日	曜日	時間	場所
講話、運動など	8	木	10:00～12:00	緑保健福祉センター
	16	金	9:00～16:00	
個別食生活相談（要予約）	20	火	〃	
	23	金	〃	
	27	火	〃	

●運動教室

内容	日	曜日	時間	場所
ストレッチ体操	1	木	13:30～15:00	三原保健センター
エアロビクス・ダンス	13	火	〃	南淡福祉保健センター
ヘル体操（要予約）	19	月	〃	緑保健福祉センター
	26	月	〃	西淡保健センター

●いきいき教室

内容	日	曜日	時間	場所
介護予防の体操・講話など	5	月	9:30～11:00	南淡福祉保健センター
	5	月	13:30～15:30	三原保健センター
	14	水	〃	緑保健福祉センター
	15	木	9:30～11:00	沼島総合センター
65歳以上の方を対象	19	月	13:30～15:30	三原保健センター
	28	水	〃	湯の川荘

●足元げんき教室

内容	日	曜日	時間	場所
転倒予防を含めた足腰の運動	13	火	9:30～11:30 13:30～15:30	緑保健福祉センター
65歳以上の方を対象（要予約）	27	火	9:30～11:30 13:30～15:30	

●献 血

日	曜日	受付時間	場 所
9	金	11:30～16:00	倭文防災センター
16	金	11:30～15:30	三原公民館
		10:00～12:00	あわじ島農協阿万支所
27	火	14:00～16:00	阿万スポーツセンター

献血のご協力をお願いします

※健康カレンダーは南あわじ市ホームページの「イベントカレンダー」からでもご覧いただけます。
アドレスは、http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/

■休日小児救急診療（県立淡路病院）

診察日	担当医師	備 考
3月4日(日)	平山 毅 医師	9:00～17:00
3月11日(日)	大橋 明 医師	
3月18日(日)	村上 龍助 医師	担当医は都合により変更になることもあります。 受診前に電話をおかけください(☎23-2700)
3月21日(水)	奥村 司 医師	
3月25日(日)	植村 幹二郎 医師	





春の火災予防防火ポスター

(淡路広域消防事務組合募集)

小学生の部最優秀賞

大橋由佳さん (市小学校3年)

春季全国火災予防運動

統一標語「消さないで あなたの心の 注意の火。」

期間：3月1日～7日



▲昭和56年6月10日発行の「広報なんだん」から

わかまち ふるさと資源

⑩

崎の先端、北は北海道、南は九州から千二百五十二人が集結、降り続ける雨もなんのその、一斉にスタート、怒涛のごとく打ち寄せる人の波、実に豪快だ」と、表紙で写真を掲載しています。

また、「第一回大

会は、うず潮を眼下に見下ろす世紀の事業、大鳴門橋架橋を記念して、五月二十四日、南淡路有料道路うずしおライン(現在の県道阿万福良湊線)で開かれ、全国からマラソン愛好者が集まった」とし、四年後の大鳴門橋開通を熱望して開催されたことを報じています。



▲福良地区保健衛生推進協議会の皆さんによる清掃活動(2月18日、大会コース)

淡路島うずしおマラソン全国大会

わがまち

元気

ランナーを温かく迎えたい

淡路島うずしおマラソン全国大会実行委員会 委員長 芝 壽浩



▲声援を送るスタッフに笑顔で応えるランナー(第24回大会)

沿道の素晴らしい景色と早春の潮の香りを満喫しながら、爽やかに南淡路を駆け抜けようと、全国から多くのランナーが訪れます。実行委員会ではランナーの皆様に満足して帰っていただくとうと昨年九月から準備を進めてまいりました。総勢六十五名の実行委員は総務部会、競技部会、イベント・受入部会、安全部会に分かれ、それぞれの持ち場で、どうすれば参加者の皆様に満足していただけるのか、「おもてなしの心」をどのように伝えるのか、また安全を確保しながら円滑に大会を運営するにはどうすればよいのか、などに



▲完走者へのタオルの配布は好評(第25回大会)

ついて、検討を重ねてまいりました。

二月二十五日に開催しました第二十六回大会では、元オリンピックランナーの松野明美さんを迎え、昨年を上回る千八百十人もの参加をいただき、無事盛大に大会を実施することができました。

これもひとえに、ご協賛ご支援いただきました方々、また大勢のスタッフや関係者のお蔭であります。ここに深く感謝申し上げます。

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp